

様式4-5

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	東京都新しい公共支援事業「寄付事業等及び周知・広報に関する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他(複数回答可)	
受託者名	(特活) NPO サポートセンター	
実施期間	平成24年11月3日から平成25年3月29日まで	
受託金額	29,979,600円(税込)	
受託内容	<p>1. 実務基礎(研修・講座)の実施</p> <p>①実施回数 実績: 88講座(目標値: 10講座、達成率: 880%) ※23区内、多摩地区の2エリアにて実施</p> <p>②実施カリキュラム(科目)数 実績: 36科目(目標値: 36科目、達成率: 100%)</p> <p>③受講者数 実績(受講者数): 1,554人(目標値: 1,000人、達成率155.4%) ※申込者数: 2,378人</p> <p>2. 個別相談 実施件数: 121件(目標値: 120件、達成率: 100.8%) 実施団体数: 89団体(目標値: 80団体、達成率: 111.3%)</p> <p>3. 専門家派遣 派遣団体数: 65団体(目標値: 60団体、達成率: 108.3%) 派遣回数: 261回(目標値: 240回、達成率: 108.8%)</p> <p>※実績については、東京都新しい公共支援事業のサイトにて公表 http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/nps/</p>	
得られた成果及び自己評価	別紙、「研修等成果報告書」を参照。	
	評価ランク	<input checked="" type="checkbox"/> S: 特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A: 優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B: 一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C: 限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D: 成果が得られなかった (該当する評価に「」を付けてください。)

2. 添付書類

・研修等成果報告書

東京都新しい公共支援事業

研修等成果報告書

< 寄付事業等及び周知・広報に関する研修等 >

1. 研修（実務基礎）

(1) 実施結果

①実施カリキュラム（科目）数

目標（計画）値： 36科目

実績： 36科目

達成度：100.0%

②実施回数

目標値： 10回

計画値： 88回

実績： 88回

達成度：880.0%

③受講者数

目標値： 1,000人

申込者数： 2,378人

キャンセル数： 362人

欠席者数： 462人

受講者数（実績）：1,554人

達成度：155.4%

【その他関連データ】

・出席率：77.1%

・1人あたりの平均参加講座数：4.9講座

・1講座あたりの平均受講者数：16.0人

※目標値は、仕様書に基づきます。

(2) アンケート結果 (概要)

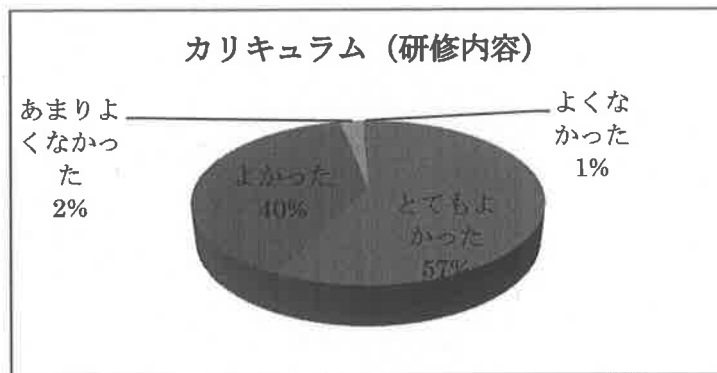
①全項目平均

満足度：96.0%

目標値：85%

達成度 (全体平均)：112.9%

②カリキュラム (研修内容)



満足度：97%

目標値：80%

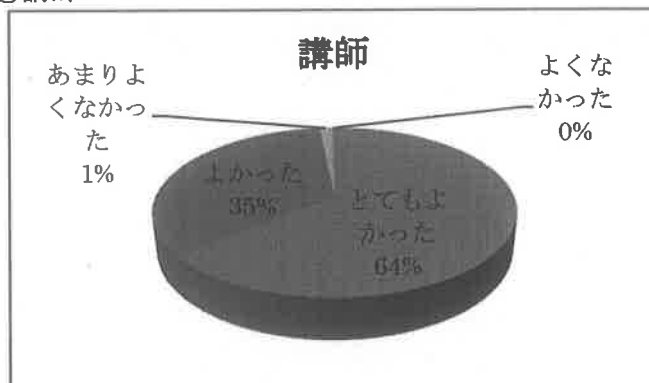
達成度：121.3%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・概要と実践的な内容の組み合わせがよかったです。
- ・実習を交えた内容だったので、すぐに活用できそう。
- ・目から鱗の素晴らしい内容だった。新しい事も多かったが、よくまとまっていた、盛りだくさんだった。
- ・他団体の事例研究など、時間をかけてやる機会がないので、とても参考になりました。
- ・時間に無理があります。2～3時間くらいは欲しいです。
- ・大変わかりやすかったです。ただ時間が短かった。未経験者クラスと実務者クラスをわけ、実務者にはワークをふんだんに取り入れたより実践的な内容にしてくださいと泣いて喜びます。

③講師



満足度：99%

目標値：80%

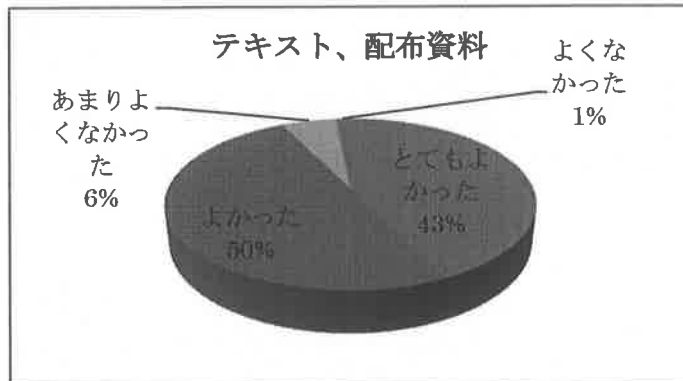
達成度：123.8%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・ 経験豊富な方々で、勉強になりました。理論だけでなく実践的でした。
- ・ 説明も分かりやすく、ワークショップもスムーズに進める事ができて良かったです。
- ・ 本物のプロというクオリティで満足。
- ・ フィードバックの的が得ていて学びの多い講義でした。
- ・ 話し方、プレゼン、事例紹介、全てが完璧でした。期待をはるかに超えていました。
- ・ NPOの活動をよくご存知でありながら、PRのキャリアもおありで、そんな方のお話を聞けてありがたかった。

④テキスト（配布資料）



満足度：93%

目標値：80%

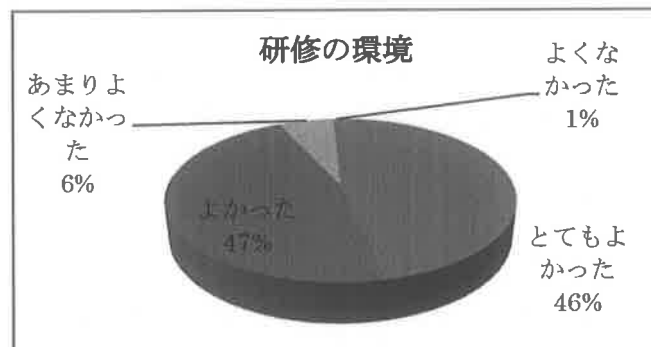
達成度：116.3%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・ 具体性があり、よく整理してくれているので役立つ。
- ・ 資料の内容もわかりやすく、様々なことが学べるので、団体に共有させていただきます。
- ・ 分かりやすくまとまっているので、今後も参考にさせていただきます。
- ・ 参考図書の紹介などがあると更に良かった。
- ・ モノクロ印刷で一部見えづらい部分があった（濃い地の色の中に黒い字で書いてあった）弱視の人にはよくないかもしれない。
- ・ 事前もしくは事後にデータ（PDF）でもらえると今後も使いやすいです。

⑤研修の環境（会場、アクセス等）



満足度：93%

目標値：80%

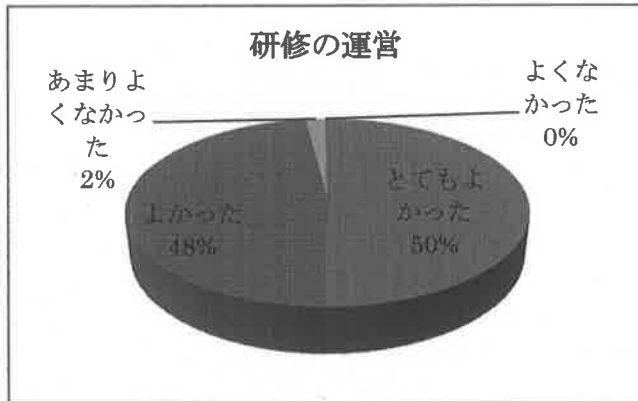
達成度：116.3%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・ 駅から近くてわかりやすかったです。
- ・ 事前に「わかりにくい場所です」と複数の地図をつけて下さり助かりました。
- ・ 駅から近くてよかったです。会場が少し暑かったです。
- ・ 会場案内で駅の「出口」の案内があると親切です。会場内で昼食をとれない旨も案内があると良かった。
- ・ アクセスはよかったです、ビルの入り口がちょっと分かりづらかったです。
- ・ アクセスは良かったのですが、廊下の物音が少し気になりました。

⑥研修の運営（事務局の対応等



満足度：98%

目標値：80%

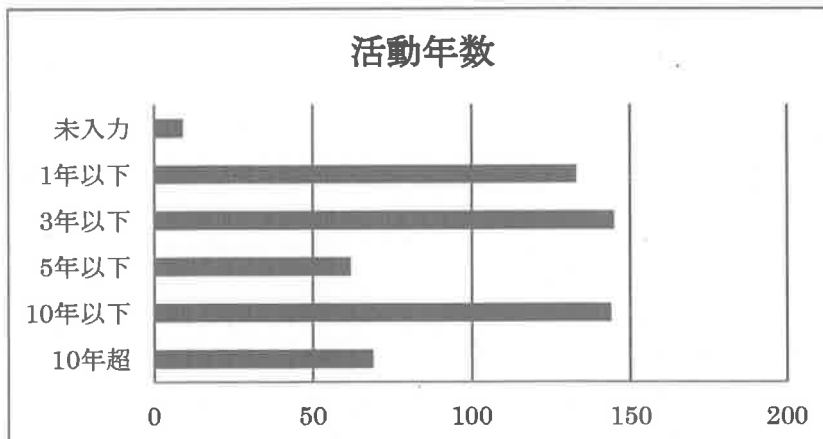
達成度：122.5%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・ 円滑な運営でした。
- ・ 事務局の方のサポートが的確でよかったです
- ・ HPのマイページが使い易いです。
- ・ 他の研修タイトルも含めてNPOの典型的な問題にアドバイス提供が絞られていた。
- ・ 良いと思う。アンケートなど他のスタッフの方に渡してもわかるようになっていて感じが良い。
- ・ 定刻に開始してほしい（遅刻者を待たなくてよい）。

⑦活動年数



活動経験が3年以下の受講者と、それ以上の経験者が約半数ずつという受講者の構成であった。

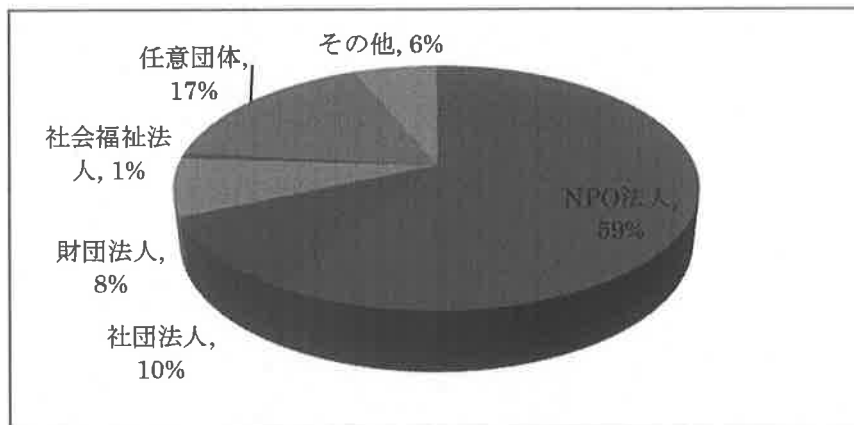
(3) 評価・分析

①参加団体の構成

参加団体数：263 団体

【内訳】

- NPO 法人：154 団体
- 財団法人（公益、一般）：26 団体
- 社団法人（公益、一般）：20 団体
- 社会福祉法人：25 団体
- 任意団体：45 団体
- その他：16 団体



②カリキュラム

i) 研修内容

研修の実施にあつたては、当団体が作成した非営利組織の運営に必要な知識・スキル体系に基づいてカリキュラムの設計をおこなった。研修の受講対象者は、組織の種類、規模、経験年数、団体内での役割、団体との関わり方など非常に幅広く、多様なニーズに対応する必要があつた。そのため、以下のような研修体系とすることにより、多様なニーズに対応した。

- 研修レベル：「入門編」、「実践編」、「戦略編」の3段階
- 研修形式：「単発講座」、「連続講座」
- 受講対象：「個人」、「組織（チーム）」

上記の研修体系に加え、国内では類をみない多彩なカリキュラム、連続講座を中心とした実践的な内容を提供した。また、これまでに実施されていない新たなカリキュラムの開発などにも積極的に取り組んだ。その結果、アンケート結果からも95%以上がカリキュラム（内容）に満足しており、適切な内容であつたと評価できる。

また、参加者同士の交流を促進させるために、研修のレイアウト、グループ形式の座席配置、交流の時間を設定するなどの工夫をおこなった。

ii) 講師

講師は、テーマごとに高い専門性・実績を有した講師に担当いただいた。また、普段から研修講師を務めている当団体スタッフも講師を担当することで、より柔軟な運営を実現することができた。講師の満足度は非常に高く、アンケートでも95%以上の受講者が満足と回答している。

iii) テキスト（配布資料）

アンケート結果では、ほとんどの研修で高い満足度であつたが、当初一部の研修で使用したテキストで白抜き印刷が読みにくい回があつた。プリンターの印刷設定を変更することで、途中から改善をおこなった。また、講師の話に集中していただきたいという講師の意向で、配布資料を講座終了後に配布した回があつたが、受講者から最初に配布して欲しいとの要望があつたため、次回からは講座の開始時に配布するように対応した。テキストの作成にあつては、見易い内容であることは当然、事例を盛り込む、ワーク

シートなどを添付するなど、持ち帰った後も活用できることを意識して作成し、受講者の満足度の向上に効果があった。

カリキュラムに関しては、上記全ての項目において昨年度よりも受講者の満足度が向上しており、総合的に非常に高いクオリティであったといえる。

③研修会場、研修環境

i) 実施エリア

本事業では、東京23区内と多摩地区でそれぞれ研修を実施した。多摩地区の研修では、多摩地域の中間支援組織と連携することで、より多くの方にご参加いただくことができた。

ii) 研修会場・環境

アンケート結果では、90%以上の参加者が満足と回答しており、概ね好評であった。ただし、一部の会場によっては、看板が見えにくいなど要因もあり当初迷われた方がいらした。案内パネルなどを掲示するなどし、対応をおこなった。

会場の環境については、パソコン利用など特殊な事情がある研修以外では、バリアフリーの会場を利用した。また車イス利用の方、聴覚障害者の方などの受講にも柔軟に対応した。

iii) 実施時間帯

本事業では、平日昼間、平日夜間、土日など研修内容を考慮しながら多様な時間帯に実施した。そのため、多くの受講者に参加いただくことができた。人気が高いと予想された研修については、開催時間帯を分けて2回実施するなど工夫した。

④運営

8名のコーディネーターを含む当団体の職員12名によって、事業を遂行した。土日などの研修会では、これらのスタッフに加えて、ボランティアの協力も得ながら、きめ細やかな運営を実施した。事業の後半では参加者同士の交流もすすみ、非常に一体感のある事業となった。

アンケートによる事務局に対する満足度は、非常に高く98%以上の受講者の方が満足と回答いただいた。NPOなどの非営利団体を対象とした事業を展開している当団体の強みが活かされた結果と考えられる。運営団体自体がNPOであり、ちょっとした運営の悩みなども気軽に相談できる安心感も満足度につながったと評価している。

⑤広報

i) 全般

広報の実施期間が非常に短期間となる中、本事業のターゲットであるNPOやボランティア団体、公益法人などに対して、複数の媒体を用いて、効果的な広報を実施することができた。

【目標】本事業における広報の目標を以下のように設定した。

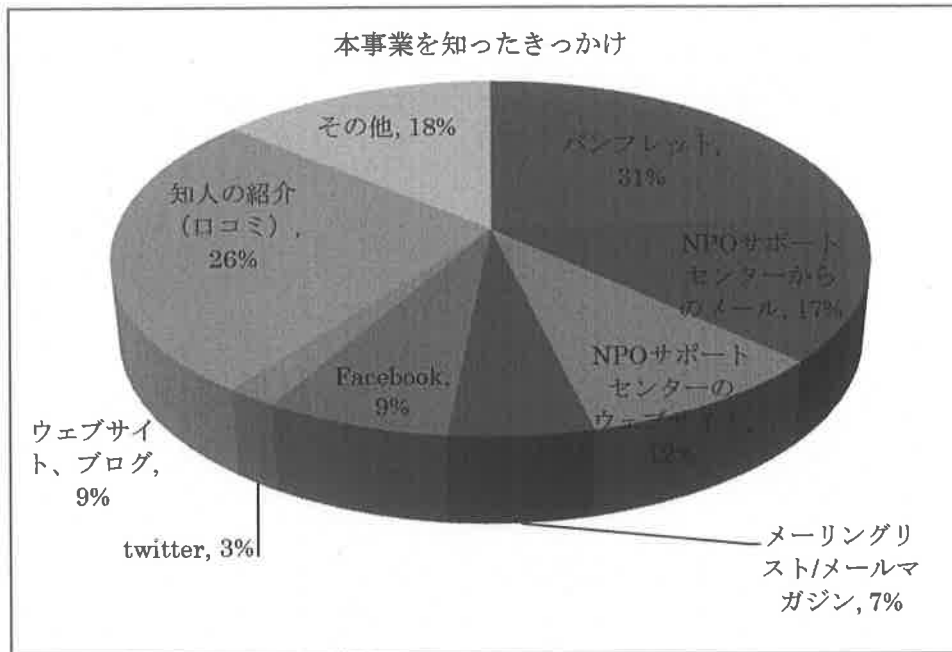
- ・研修、個別相談、専門家派遣の目標参加者数を達成する
- ・NPO法人以外の法人（任意団体、社団法人、財団法人など）からも参加を得る
- ・昨年度は未参加の団体からも多くの参加を得る

【実施概要】上記の目標を達成するために、以下のポイントに従って広報を実施した。

- ・直接的かつ短期間に対象となる団体へ情報を届ける
 - 対象となる団体（ボランティア団体、NPO法人、公益法人など）に対して、送付リストを精査した上で、パンフレットやチラシを郵送した
 - 当団体が有している団体リストを活用したメールやダイレクトメッセージによる案内
- ・網羅的に対象となる団体に情報を届ける
 - NPOセンター、市民活動センター、ボランティアセンターなどの中間支援組織との連携
 - 上記の中間支援組織が運営するメールマガジン、メーリングリスト、掲示板など対象団体が日常的に見ている媒体への掲示

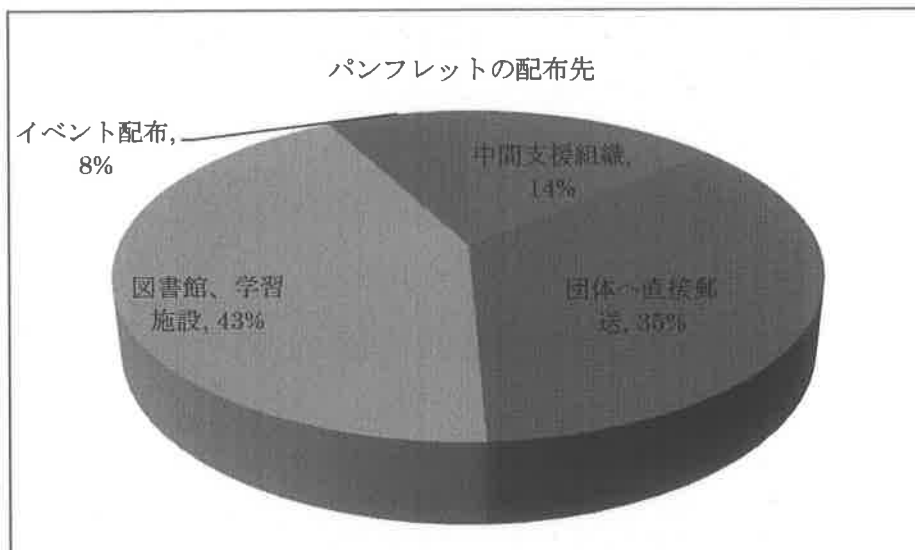
- ・直接および間接的に情報に触れる機会を増やすこと（事業実施期間中に複数回）
 - 段階的な広報の実施
 - ソーシャルメディアなどを活用し、口コミによる情報の拡散
 - 講師、参加者などからの多面的な情報の発信
- ・モバイル端末の普及への対応する
 - WEBサイトのモバイル対応
 - モバイルでの参照を前提とした広報文の作成

パンフレット、Web サイト、ソーシャルメディアなど多様な媒体を活用することで、推計で約20万人に対して本事業の情報を伝えることを実現した。



ii) パンフレット

配布枚数：26,044部



都内のボランティア・NPO支援センター経由および団体への直接郵送によって、的確にターゲット団体へ配布を実施した。特に、これまで当団体の事業では参加が少なかった社団法人や財団法人からも一定の参加を得られたことは、団体への郵送に加えて公益法人協会などの中間支援組織との連携も効果があったと考えられる。

iii) Web サイト

【基本データ】

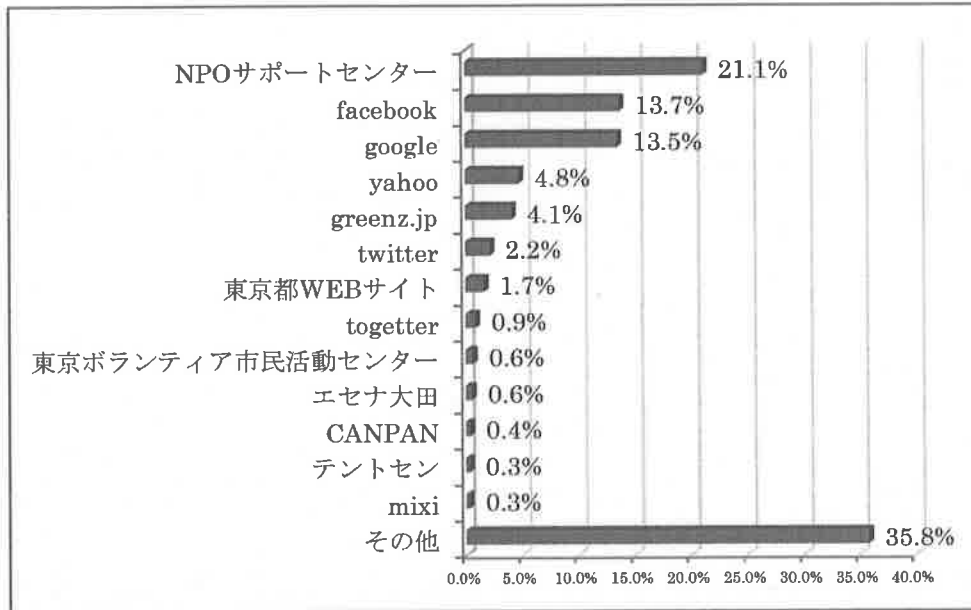
開設期間：2012年11月29日 ～ 2013年3月29日（のべ121日間）

訪問者数：14,251（1回のみ：7,335、2回以上：6,916）

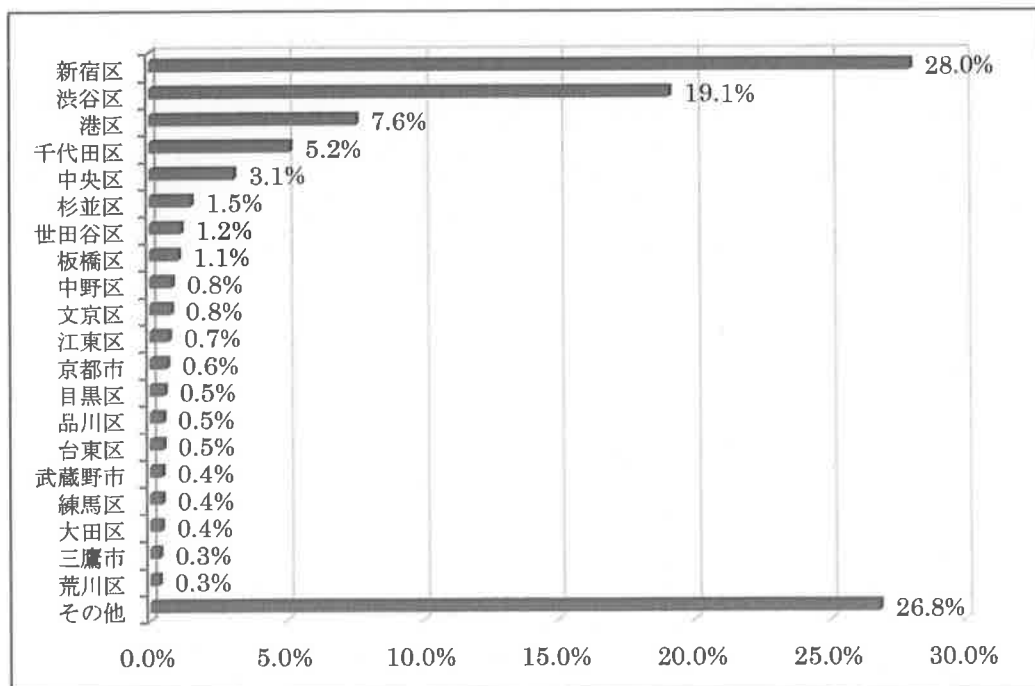
ページ閲覧数（ページビュー）：62,397

ユーザー数：7,374

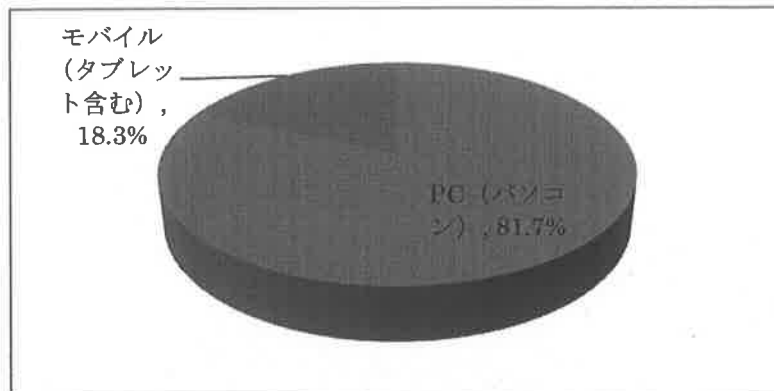
【アクセスの経路】



【アクセスの地域（東京都内）】



【アクセス端末】



Facebook や twitter などのソーシャルメディア経由のアクセスが 15%以上あり、NPO サポートセンターの強みであるソーシャルメディアを用いた広報効果が高かったことが確認できた。また、全体のアクセスのうち約 2 割がスマートフォンやタブレットなどの携帯端末からであり、本事業の WEB サイトをスマートフォン対応した効果が確認できた。

※ソーシャルメディアによる広報の詳細については「全体実施計画書」を参照。

iv) 都内の NPO・市民活動センター、ボランティアセンターとの連携

東京ボランティア・市民活動センター、すぎなみ NPO 支援センター、エセナ大田、府中 NPO・ボランティア活動センター、公益法人協会など多くの都内の中間支援組織の協力を得て、網羅的な広報を展開した。

2. 個別相談

(1) 実施結果

【実施件数】

目標値： 120 件

実績： 121 件

達成度： 100.8%

【実施団体数】

目標値： 80 団体

実績： 89 団体

達成度： 111.3%

(2) アンケート結果 (概要)

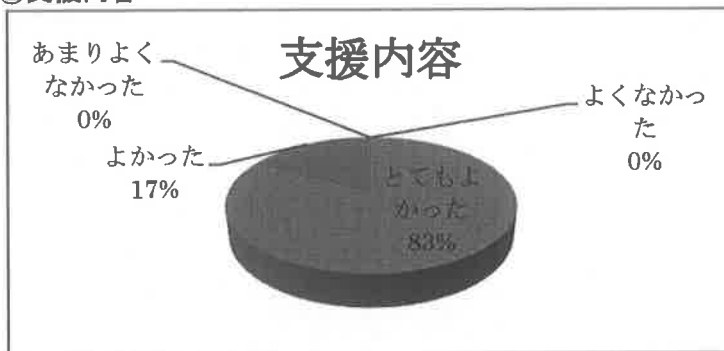
①全項目平均

満足度： 99%

目標値： 85%

達成度 (全体平均)： 116.5%

②支援内容



満足度：100%

目標値：80%

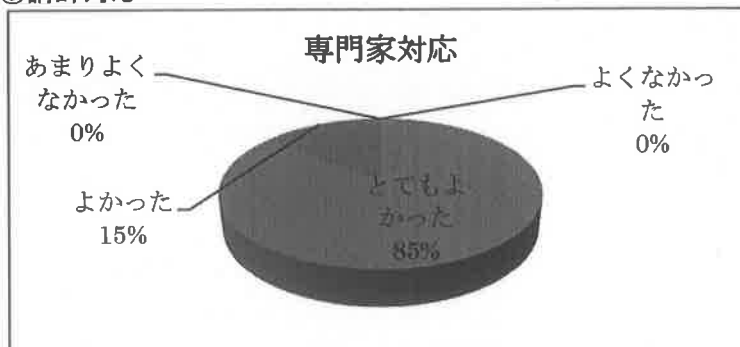
達成度：125.0%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・具体的に丁寧に相談にのっていただき、とても勉強になりました。
- ・資料や図を示して頂きながら、全体的に今後の方向性などをお示し頂き大変興味を持って有用でした。
- ・自分の考えていることの問題点と正しい進め方のアドバイスを具体的に教えて頂き大変勉強になりました。
- ・ご相談したことによる的確なアドバイスをいただくことができ、大変満足しました。
- ・知らない情報、客観的な意見等いただきとても助かりました。

③講師対応



満足度：100%

目標値：80%

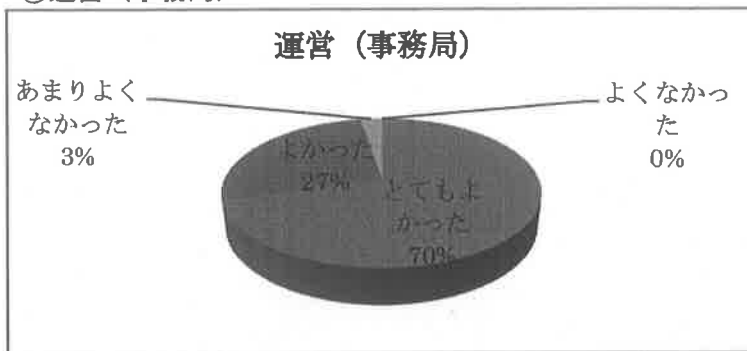
達成度：125.0%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・リラックスして話することができました。
- ・真剣に話を聞いてくださり、(講師の)質問によって自身たちの活動を考えることができた。
- ・ひとつひとつの課題を丁寧に整理し、細分化して頂けたので感謝。気付かなかった「団体の売り」に気づけました。
- ・とても経験豊富で具体的な事例も多く取り上げてくださりわかりやすかったです。
- ・こちらの具体的なニーズに合わせて柔軟にニーズにぴったり教えて頂きありがとうございました。ご丁寧なご説明とてもわかりやすく感謝しております。

④運営（事務局）



満足度：97%

目標値：80%

達成度：121.3%

< 主なコメント >

寄付・広報

- ・対応がとてもよかったです。
- ・いつもお世話になっております。いつもご親切にさせていただいてどうもありがとうございます。
- ・広くて素敵なお部屋で気持ちよく話すことができました。とても丁寧に対応していただきました。
- ・前日に確認メールを頂いたり、今回の企画の案内メールを頂けたので。待つスペースが無いのが少し困りました。
- ・初めて個別相談させていただきましたが、今後もこのような機会がたくさんあったらうれしいです。

(3) 評価・分析

満足度は非常に高く、ほぼ100%近くの参加者から満足との回答が得られた。個別相談は、各種専門的なテーマから団体の運用に関わる様々な内容まで、どのような相談でも対応できる体制を実現したことが、ここまで高い満足度を得るに至ったと考えられる。

なお、相談内容は個別具体的な内容が中心となっており、研修では確認できなかった細部まで相談できたこと、事務局のスタッフに気軽に相談できたことなども高い満足度につながったと考えられる。

3. 専門家派遣

(1) 実施結果

①派遣団体数

実績：

派遣希望団体数：102団体

申請書提出団体：69団体

専門家派遣団体：65団体

目標値：60団体

達成度：108.3%

②派遣回数

目標値：240回

実績：261回

達成度：108.8%

③団体の目標達成度

※専門家派遣によって、計画時の目標がどの程度達成されたか。

団体の達成度（団体の自己評価）：84.3%

目標値：60.0%

達成度：140.5%

(2) アンケート結果（概要）

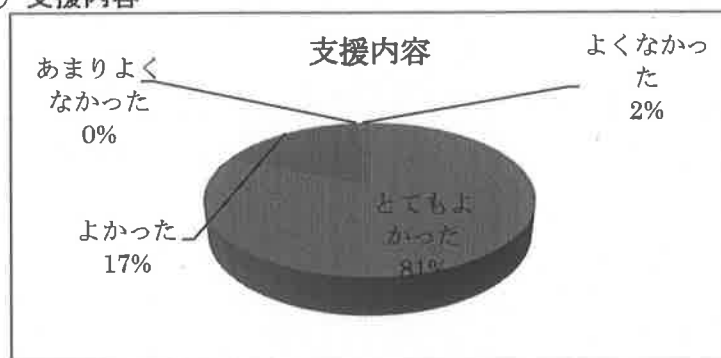
①全項目平均

満足度：98%

目標値：85%

達成度（全体平均）：115.3%

① 支援内容



満足度：98%

目標値：80%

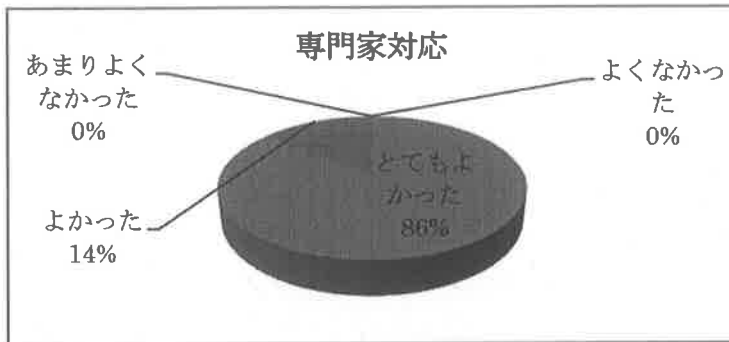
達成度：122.5%

<主なコメント>

寄付・広報

- ・資金調達、広報から総務系まで、幅広いバックグラウンドの専門家がいらっしゃることで、特に法人設立直後で団体の基盤整備が必要な当団体には大変ありがたいしくみでした。
- ・その道のプロとして活躍されている方から直接アドバイスをいただいたことで、派遣期間中に具体的なアクションを実際に起こすことができました。このプログラムに参加しなければ、自分たちでは実現できなかったと思います。
- ・これまでの経験で、専門家によるアドバイスが必要なことはわかっていたが、資金面の問題でなかなかお願いすることができなかった。今回のような支援は非常にありがたかった。
- ・今後、団体を運営していく上で重要なノウハウを蓄積することができました。ブランディングの重要性、ロゴの効果や意義についての理解を深めることができたことだけでなく、オリエンシートの作成方法等、様々な広報物作成に応用できる知識が多かったです。
- ・これまでメディアなどに活動を取り上げられることはあっても、報道実績のまとめやそれを活用したファンレイズ活動が十分に行えていない状況があった。今回の専門家派遣を通じて、広報に関する知見の獲得と今後のファンレイズに向けた広報実績とツールの整備がすすみ、団体の継続的な活動推進に向けての土台ができた。
- ・今回相談した内容は、団体内では以前から検討項目とされていたが、解決のために時間をつくることのできない状況だった。専門家の派遣を受けて、大きく動き出すことができた。とても良い支援制度だと実感した。

② 専門家の対応



満足度：100%

目標値：80%

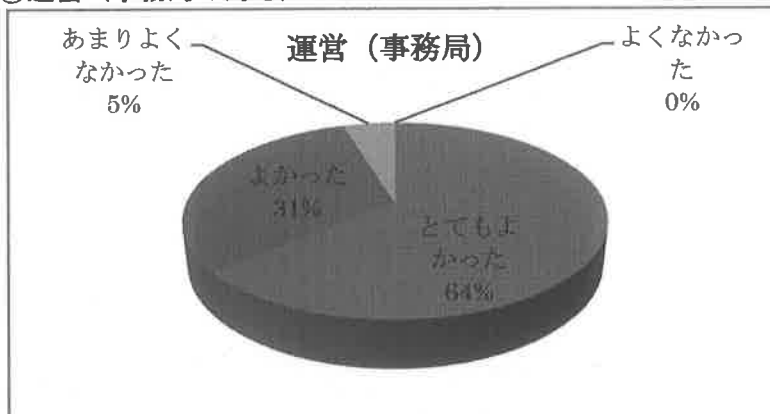
達成度：125.0%

<主なコメント>

寄付・広報

- ・活動そのものにも大変興味を持ってくださり、親身にお話を聞いてくださいました。また、思っていた以上に早いスピードで初回のプレスリリース配信まで導いていただいたことで、理論のみでなく実際に必要な細々としたタスクについても丁寧に教えていただくことができ、とても感謝しています。
- ・非常に親身に課題解決に向け協力していただき、とても感謝している。具体的な提案と先導力があったため、6回の時間を有効に利用することができた。常に課題に対するフォローアップがあり、やり残しをなくすことができた。
- ・広報戦略を立てるにあたって長期的な視野にたったアドバイスをいただけたことと、一つひとつの質問に丁寧に対応していただいたこと、またワークショップの際、ファシリテーションがスムーズであったため、充実した研修となった。
- ・専門家派遣終了期間まで、こちらからの細かい部分に関する懸念点や意見等を検討して下さり、最終的に非常に満足できるデザイン案を頂くことができた。
- ・短期間でありながら、幣団体のニーズを正確に把握していただいていた的確なアドバイスをいただき、全体の戦略から具体的な活動へのアプローチまでご指南いただき大変満足しています。

③ 運営（事務局の対応）



満足度：95%

目標値：80%

達成度：118.8%

<主なコメント>

寄付・広報

- ・申請から派遣までが素早かったのでとても助かりました。
- ・申し込み時にお電話でヒアリングしていただき、専門家派遣をお願いする目的や目標数値などを検討させていただく機会をいただいたことで、自分たちがやりたいことをより明確にした上で参加することができました。
- ・いつも丁寧にご連絡くださり、素敵な専門家をご紹介いただきました。このタイミングでこのような事業でのサポートが得られて、事業のイメージが具体的にになっていき、本当に助かりました。
- ・専門家派遣説明会の場で詳しくご説明していただいたり、都度お電話でフォローいただくなど、きめ細やかなサポートにより本制度を活用させていただくことができました。事務局の皆さまにお礼申し上げます。

(3) 評価・分析

①派遣団体の構成

参加団体数：65団体

【内訳】

- NPO法人：40団体
- 財団法人（公益、一般）：3団体
- 社団法人（公益、一般）：11団体
- 社会福祉法人：0団体
- 任意団体：11団体

②新規派遣団体（昨年度に専門家派遣を利用していない団体）

新規団体：53団体

新規団体の割合：81.5%

③実施内容

i) 支援内容

運営側で専門家派遣の内容を限定するのではなく、テーマの範囲内で団体側のニーズに柔軟に対応がおこなった結果、非常に高い満足度を得ることができた。派遣の時間帯に関しても団体の体制や希望に応じて、休日や夜間などの派遣にも対応した。また、専門家派遣の事前ヒアリングをおこなうことで、団体のニーズや課題を整理し、専門家派遣のゴール設定の精度を高めることにつながった。専門家とのマッチングの際には、専門分野だけでなく、専門家と団体の相性なども考慮して対応したことで、高い成果や満足度を得ることができた。

このような柔軟な対応は、コーディネーターをはじめとする当団体スタッフがNPOの課題に対して高い理解と知識を有していること、多様な団体ニーズに対応することができる専門家とのネットワークを有していたことによって実現ができたと考える。

一方、ファンドレイジングなど人気のテーマへの申込の集中や、団体側の特異なニーズ（日曜の夜にしか専門家の受入れができないなど）の存在などによって、一部マッチングまでに時間を要してしまうケースもわずかながら存在した。

ii) 制度

専門家派遣の上限回数を昨年度より増やすとともに、支援の内容や団体の体制に応じて派遣回数（2～6回）を団体が選べるようになったことで、柔軟な対応が可能になった。また、団体が専門家を推薦できる「推薦型」の制度も団体の活用の幅を広げ、好評であった。

また、昨年度よりは実施期間が長くなったとはいえ、専門家派遣に取り組み具体的な成果を上げるには期間が短く、申請を断念された団体も存在した。派遣をおこなった団体からも、もう少し時間をかけてじっくり取り組むことができれば、計画だけではなく実行や成果を出すところまでできたとの意見があった。

iii) 専門家

実務経験豊富な専門家体制を整え、団体の多様なニーズに対応することができた。受講者の満足度も非常に高く、具体的な支援に繋がった。団体からも、「スタッフの意見をじっくりと聴き、臨機応変に議題を設定して下さった」、「長期的な視野にたったアドバイスをいただいた」といった、意見が挙がっている。また、講師や専門家同士の意見交換の機会などを設けることによって、専門家間のネットワーク構築や技術力の向上にも寄与した。

4. 成果の波及

主に実施計画書で定めた成果の波及に関する実績について記載する。

(1) WEB サイトのページ閲覧数（ページビュー）

実績： 62,397ページビュー

目標値： 30,000ページビュー

達成度：208.0%

(2) ソーシャルメディアによる発信数

主に、事業の紹介や研修の実況中継をソーシャルメディアを活用して発信した。

実績（発信回数）： 1,679回

※発信が参照された回数： 11,140

目標値（発信回数）： 60回

達成度：ボランティアなどの協力もあり目標の20倍を上回る数の発信を実現

(3) 取組み事例の発信

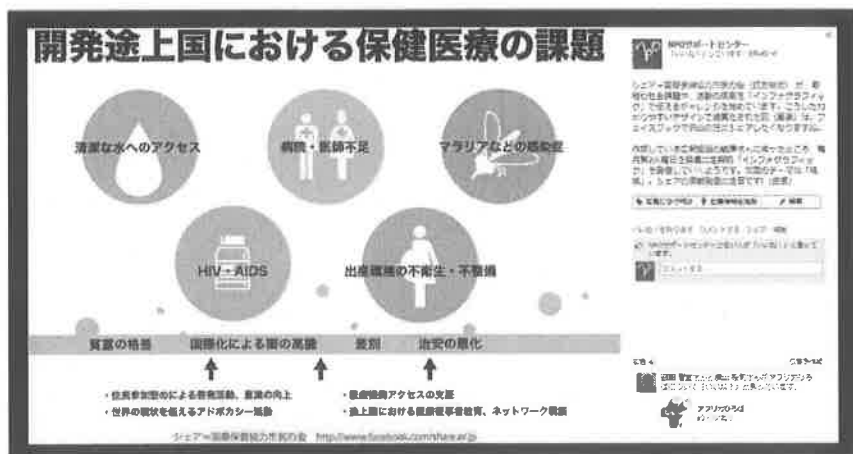
研修や専門家派遣の受講団体の成果発信

【寄付・広報の取り組み事例】

① シェア=国際保健協力市民の会

【1/23,1/30,2/6 連続講座「NPOのITテクノロジー戦略」の最前線 -ソーシャルメディアの成果を最大化させる】の研修に参加し、団体が取組む複雑な社会課題を、視覚化された図「インフォグラフィック」を作成し見える化に挑戦。

画像をFacebookに投稿し、51いいね、19シェア、ページに新規30いいねを獲得。今後も月1回のペースで「インフォグラフィック」を作成し、定期的に発信を予定。



・ 参考リンク：<http://on.fb.me/10xEgLY>

②山友会

【1/23, 1/30, 2/6 連続講座「NPOのITテクノロジー戦略」の最前線 - ソーシャルメディアの成果を最大化させる】の研修参加および、【専門家派遣】の結果、Twitter および Facebook ページをスタート。

参考リンク：<http://on.fb.me/12yca71>

Tw：<http://twitter.com/sanyukai1984>

Fb：<https://www.facebook.com/sanyukai1984>



③むすび

【専門家派遣】高橋実氏による専門家派遣の結果、ウェブサイト内のコンテンツ整理を実施。初めての訪問者にもほしい情報が見つかるウェブサイトへのリニューアルを実現。

・参考リンク：<http://musubi-tasukeai.jimdo.com/>



④NPO えん

【専門家派遣】によって Facebook ページをスタート。事務局メンバーでの運用を継続している。

・参考リンク：<http://on.fb.me/10KipAB>

<https://www.facebook.com/npo.en.japan>



⑤sopa.jp

【1/18, 2/25 連続講座 企業担当者の本音から学ぶ企業との協働企画作成のポイント】の研修参加し、研修内で作成した企画書を活用し、株式会社バリューブックスが運営する古本の買い取り額が寄付されるキャンペーン「チャリ本」の支援先に決定。



・参考リンク：<http://www.charibon.jp/partner/sopa/>

⑥芸術家の村

【専門家派遣】による支援の結果、WEB サイトリニューアルの計画を作成、キャッチコピーの検討やWEB サイトの設計を経て、7月中のリニューアル完了目指して準備を継続中。

・参考リンク：<http://on.fb.me/1440Yyh>

⑦マドレポニータ

【専門家派遣】による支援の結果、WEB サイトのトップページリニューアルの内容決定。
5月10日にリニューアル予定。

・参考リンク：<http://on.fb.me/17m1PgK>

⑧全国不登校新聞社

【専門家派遣】の結果、これまで紙媒体で発行していた新聞「Fonte」のWEB版の発行を開始。最新号の発行だけでなく、過去15年分の記事がすべて閲覧できるアーカイブを準備しており、「不登校・ひきこもり専門データベース」の構築に長期的に取り組む事を決定。



・参考リンク：<http://futoko.publishers.fm/>

⑨メンタルサポート・ジャパン

【2/20, 2/27 連続講座 成果が見える事業報告書の作成】に参加し、報告書のリニューアル（案）を作成。また、【2/23, 3/2 連続講座 企業・メディア・支援組織が求めるコンテンツ戦略】に参加し、WEBのコンテンツ整理（案）を作成。

・参考リンク：

報告書リニューアル（案）：<http://on.fb.me/10MzORH>

WEBのコンテンツ整理（案）：<http://on.fb.me/17ms11L>

⑩Nagomi Visit

【専門家派遣】の支援を活用し、プレスリリースによる活動情報の発信を实践。複数のメディアに掲載された。

「志」のソーシャル・ビジネス・マガジン！

alterna

Home > NEWS > 日帰り訪問で気軽にできる国際交流「ホームビジット」

NEWS

日帰り訪問で気軽にできる国際交流「ホームビジット」



外国人と交流がしたくても時間がない、ホームステイの受け入れは難しい——。そんな人のためのプログラムが「ホームビジット」だ。このプログラムは外国人旅行者に日本の一般家庭を日帰りで訪問してもらい、家族ぐるみで交歓する場を提供する。

YAHOO! ニュース JAPAN IDでもっと便利に新着取得 ログイン

キーワードを入力 条件を指定して検索 スマホでもニュース: アプリ カカオトーク ニュース トピックス 写真 映像 地域 雑誌 購入 リサーチ ランキング 雑誌トップ 厳選雑誌記事 雑誌一覧 新着雑誌記事 雑誌記事提供社

日帰り訪問で気軽にできる国際交流「ホームビジット」

オルタナ 2月18日(月)14時46分配信



外国人と交流がしたくても時間がない、ホームステイの受け入れは難しい——。そんな人のためのプログラムが「ホームビジット」だ。このプログラムは外国人旅行者に日本の一般家庭を日帰りで訪問してもらい、家族ぐるみで交歓する場を提供する。

ホームステイとの違いは、宿泊を伴わないことだ。2〜3時間という短い滞在時間で、日本の家庭料理を囲みながら交流を行うため、気軽に利用できる。

5. 総括（本事業の成果および課題について）

（1）体系化された研修カリキュラムの実現

①体系化されたカリキュラムの提供

NPO を始めとする非営利組織の運営に求められる知識・技術に基づいて体系化された研修カリキュラムを開発・実施することができた。組織が成長するためにも、スタッフのスキル向上の重要性が一層増しており、経営者やスタッフが今回の一連の研修プログラムを通じて、必要な知識・技術を適切に選択し、習得する機会を提供できたことは非常に意義のある事業であったといえる。カリキュラムの充実は、非常に高い参加者満足度からも確認された。

②実践型の「連続講座」の実施

昨年度は実施できなかった「連続講座」をカリキュラムに組み込むことで、より実践的な研修を実施することができた。各回の研修の間に、課題（宿題）を設定し、団体内でディスカッションを行ってもらうことなどによって、参加者は団体の業務に即した知識や技術を得ることができた。

（2）多様な参加者の獲得と高いクオリティの実現

①参加者目標（量の目標）の達成

約 5 ヶ月間という限られた期間の中で、研修・個別相談・専門家派遣の全ての項目において挑戦的な目標数を達成したことは、大きな成果といえる。研修参加者数では、国内の非営利組織を対象とした事業としては最大規模となった。また、専門家派遣に関しては、今年度からの新規参加の団体が 8 割を超えるなど、広報においても高い成果を実現した。

②高い参加者満足度（質の目標）の達成

本事業の研修・個別相談・専門家派遣の各項目（内容、講師、運営など）すべてにおいて、昨年度の事業よりも高い参加者満足度を達成することができた。また、ほぼ全ての項目で 95% 以上の満足度を達成し、事業の内容から講師・専門家の選定、事業の運営に関するまで、高いクオリティを確保できた。このような高い満足度が得られた要因としては、コーディネーターをはじめとする当団体スタッフが NPO の課題に対して高い理解と知識を有し、多様な団体ニーズに柔軟に対応することができたことがあげられると認識している。

（3）事業の波及効果について

①事業の波及効果

本事業の 1 次的な成果は受講団体の成長にあります。2 次的な成果としては本事業から発信された情報によって、受講団体以外にも成果が波及することだと考えている。そのような 2 次的な波及効果を生み出すために、研修や個別の支援に関する様々な情報を主にソーシャルメディアで発信し、1 万人を超える人に情報の伝えることができた。

②受講団体による波及効果

事業終了からまだ時間が経っていないため、現時点で受講団体の成果や波及効果を求めることは時期尚早であるが、事業の早いタイミングで支援を受けた団体などに関しては、既に一定の成果をあげつつある。成果の形は様々であるが、本報告書内でも示したような多様な成果を継続的にうみだすきっかけを多くの団体に提供することができた。

③専門家や講師の育成およびネットワーク化

本事業を通じて、講師や専門家同士のネットワークを構築した。また、団体への講義や個別支援によって、講師や専門家側もさらなる支援経験を得ることができた。今後の非営利セクターの成長のためには、このような支援者や専門家の育成は不可欠であり、このような観点からも本事業の成果は今後一層波及していくと考えている。

（4）継続的な支援プログラムの提供に向けて

受講団体からは、来年度の継続を望む多くの意見をいただいた。また、今回はタイミングが合わず受講ができなかった団体からも、たくさんの問い合わせをいただいた。本事業そのものは継続されるものではないが、どのような形で本事業による成果や経験を来意年度以降に活かし、同様のプログラムを提供していくかは大きな課題である。また、個々の団体も本事業を通じて始めた取り組みが一時的なものにならないようにするとともに、今後も継続的にスタッフの育成や組織の強化・改善に取り組み、一層の基盤整備をしていくことが望まれる。

- 以上 -